

【ぐんま医工連携活性化ファンド】 株式会社エム・ティー・スリーへの出資について

株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営子会社であるREVICキャピタル株式会社が、ぐんぎんコンサルティング株式会社と共同で運営するぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合（以下「本ファンド」という。）において、株式会社エム・ティー・スリー（本社：東京都港区、代表取締役：宮崎 年恭、以下「MT3」という。）からの第三者割当増資を受け、出資を実行しましたので、お知らせいたします。

MT3は安全かつ効果的ながん治療薬の開発に取り組んでおり、海洋生物由来の天然物から発見された、新しいタイプのがん放射線増感剤「レブリチン」の事業化を目指しています。

一般的に天然物由来の物質は大量製造できず、医薬品としての供給が困難ですが、MT3は、困難な条件をクリアして人工的に大量合成することに成功しました。

「レブリチン」は、全身投与しても安全性が高いことが見込まれており、また、がん組織内の血流量を増加させることによって、放射線の治療効果を上げることが確認されています。

本ファンドからの出資によりMT3は、「レブリチン」の動物薬としての事業化に向けた取り組みを加速させるべく、研究開発や治験等を進めていく予定となっております。

今後も本ファンドは医療産業の振興に資する事業者に対し、事業の成長に必要なリスクマネーの提供を行うことで、「産・学・官・金」(※)連携の構築による、地域経済の活性化並びに地方創生に資する産業のモデルケースを構築してまいります。

※「産・学・官・金」とは、産業界、大学等学術機関、国・自治体、金融機関の略称

【製品概要】

■レブリチン（現在は試験研究用途に限る）

■作用機序(イメージ)



出資先の概要

企業名	株式会社エム・ティー・スリー
創業	2018年1月
本社所在地	東京都港区
代表取締役	宮崎 年恭
事業内容	動物用医薬品の開発・製造

ぐんま医工連携活性化ファンドの概要

名称	ぐんま医工連携活性化投資事業有限責任組合
ファンド総額	8.6億円
組合員	株式会社群馬銀行 株式会社東和銀行 桐生信用金庫 あかぎ信用組合 群馬県信用組合 株式会社地域経済活性化支援機構 REVICキャピタル株式会社 ぐんぎんコンサルティング株式会社
業務運営者	REVICキャピタル株式会社 ぐんぎんコンサルティング株式会社
設立日	2014年11月17日

<お問い合わせ・ご相談の連絡先>

地域経済活性化支援機構

〒100-0004東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表：TEL 03-6266-0310

地域活性化支援部：TEL 03-6266-0590 担当：荒井 俊樹、佐藤 剛